

# えこ【ECO】



## 環境配慮にこだわったスーパーエコ・エリア 静岡市

白を基調にお茶の緑色をアクセントカラーに配した新東名・NEOPASA静岡(上り)。ふと見ればプロペラと太陽光パネルの付いた照明灯が何本も立っている。ここでは「地球温暖化の抑制」「資源の3R推進」「地球環境への配慮」の方針のもと、自然エネルギーの利用や省エネ・節水対策を施すなど、様々な工夫がされている。中でも、バイオディーゼル燃料製造プラントは高速道路初の試み。新東名の各SA・PA店舗から出る、てんぷら油などの廃食油を何段階にもわけて不純物を取り除きながら、ていねいに精製。でき上がったバイオディーゼル燃料は、高速道路の維持管理車両に利用している。また、高速道路休憩施設最大規模の地中熱を使った空調設備も導入し、約10%の電気量削減に取り組む。様々なエコメニューにより年間約750トンものCO<sub>2</sub>削減を図る「スーパーエコ・エリア」。高速道路休憩施設の進化形として注目を集めている。



**N** エコメニューを集積したスーパーエコ・エリア  
新東名 NEOPASA静岡(上り)  
〒421-1225 静岡県静岡市葵区小瀬戸1544-3 ☎054-295-9200(サービスエリア・コンシェルジュ)  
営業時間/デイリーヤマザキは24時間営業、ショッピングコーナー・フードコートほかはHPでご確認ください。  
<http://www.c-nexco.co.jp/sapa/>

**🚗** 新東名 NEOPASA静岡(上り) ※一般道から訪れる場合は、ぶらっとパークが便利



NEOPASA静岡(上り)内エリアコンシェルジュ横の大型ディスプレイで、「スーパーエコ・エリア」についてわかりやすく紹介している。

店内には、お茶カフェを併設し、静岡の名産品がずらりと並ぶ「しずおかマルシェ」や洋食、中華、麺類とバリエーション豊富な店舗で構成されたフードコート、焼きたてパンを販売するベーカリーがある。ドッグランも併設。

